

地理空間情報活用促進セミナー2012 in 栃木 地図による住民サービス、業務効率化

参加無料

事前申込み

日時 平成24年11月20日(火) 13:30 ~16:30
会場 宇都宮大学工学部アカデミアホール(宇都宮市)

※対象者: 県内自治体担当者50名以上、業界担当者40名以上、合計90名以上予定
※本セミナーは、「測量CPDポイント」及び「GIS教育認定講座」に認定されています

関東地方の市町村200か所を訪問しヒアリング調査を実施したところ、次のような結果が出ました。

- ・「住民に“紙の地図”を使った情報提供をしていますか？」YESが84%。
- ・「インターネットで地図情報を公開することは(今後)必要だと思いますか？」YESが83%。

この結果から、ほとんどの自治体において、住民への案内に地図を利用しており、できればインターネットによる案内をしたいと考えていることが分かりました。実際に、行政情報や防災情報をインターネットで地図を使って情報発信している自治体様も67%ありますが、そのほとんどは、紙地図をスキャンした画像データです。当セミナーでは、予算をかけずに、しかも既存のシステムに影響しない方法で、効果的に地図情報を配信できるしくみを一緒に学んでいきたいと考えております。

また、緊急事態時において、住民に的確なアナウンスをし、速やかな対応と復旧を実現するには、“日頃から人や物の情報を地図に整理し、その情報を使い慣れている”ことがとても重要です。これは東日本大震災からの教訓です。この重要課題について、浦安市様に実際映像を使って事例をご紹介します。

セミナープログラム

13:30	主催者挨拶	地理空間情報活用促進セミナー2012in 栃木実行委員長 佐藤節
13:40	来賓挨拶	国土交通省国土地理院関東地方測量部長 宇根 寛 氏
14:00	基調講演	タイトル「共用空間データの重要性と震災時での活用」 浦安市 市長公室 企画政策課 行政経営室長 醍醐恵二 氏 (休 憩)
15:20	基調講演	タイトル「新しい基本計画と基盤地図情報の活用促進」 国土交通省国土地理院関東地方測量部地理空間情報管理官 田山裕二氏
15:50	実演講演	タイトル「電子国土を利用した市民向け地図情報の公開について」 関東甲信越東海GIS技術研究会技術委員会 大島敬
16:20	謝 辞	地理空間情報活用促進セミナー2012in 栃木実行委員会 小堀俊明 (司会進行 戸部康彦)

備えあれば憂いなし、ぜひこの機会をお見逃しなく！

- 【主催】 NPO法人全国GIS技術研究会 関東甲信越東海GIS技術研究会 栃木県支部
- 【共催】 財団法人 日本地図センター、一般社団法人 地理情報システム学会
- 【後援】 国土地理院、栃木県、宇都宮市、栃木県市長会、栃木県町村会、宇都宮大学
(申請中) 栃木県土地改良事業団体連合会、(一社)栃木県測量設計業協会
(社)日本補償コンサルタント協会関東支部栃木県部会
- 【運営】 地理空間情報活用促進セミナー2012in 栃木実行委員会
パスキン工業(株)、第一測工(株)、東洋測量設計(株)、(株)資産管理協会、(株)コアミ計測機